

謹賀新年



戦争と新型コロナウイルス感染の終結を願う

みやま市議会議長 牛嶋 利三



ワンヘルスを活かしたまちづくり

みやま市長 松嶋 盛人

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。また、平素より議会運営や議会活動に対し、温かいご指導とご理解を賜り、みやま市議会を代表して心から厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月24日にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始され、これまで多くの尊い命が奪われています。

この戦争を引き金に原材料価格や燃料価格が高騰し、さらに急激な円安の進行により、私たちの生活は大変厳しいものになってまいりました。市議会といたしましても、昨年3月の定例市議会におきまして「ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決し、この軍事侵攻への平和的な対応を強く求めたところです。

戦争は、最大の人権侵害行為であり即時終結を願わずにはいられません。

また、昨年は新型コロナウイルスのオミクロン株による感染第7波が急拡大し、新規陽性者は全国で最多となる26万人に達しました。

一方、高齢者や重症化リスクが高い方へのワクチン接種が進んだことやオミクロン株に対する若者の重症化リスクが低くなったことから、政府は昨年9月に新型コロナウイルスと社会経済活動を両立する「Withコロナ」政策へと移行いたしました。

このような中、徐々に観光地では活気を取り戻し、自粛を余儀なくされていた各イベントもようやく再開に向かってまいりました。

昨年秋季に完成した「みやま市総合市民センター(MIYAMAX)」では、「第1回まるごとみやま市民まつり」が開催され、「文化祭」「健康・福祉フェスタ」「秋穫祭」と続いた秋の三大イベントが二つとなり、本市の新たなイベントがスタートしました。

祭り当日は、晴天に恵まれ、農業団体、商工団体、文化協会、社会福祉団体、それぞれの協力のもと盛会に開催されました。引き続き各団体が交流を深め、本市発展に寄与いただくことを期待いたしております。

また、今年には本市で3つ目の統合校となります「高田小学校」が4月に開校いたします。新しい小学校で生徒達が切磋琢磨し、健全に成長していくことを願っております。

結びに、松嶋市政2期目を迎え、円安による物価上昇や原油価格の高騰など、直面する喫緊の課題に対し、市民の皆様にはしっかりと寄り添いながら、引き続き、市民の安全・安心な暮らしの実現のために全力で議会運営に取り組んでまいり所存です。

戦争がない平和な世界と新型コロナウイルス感染が沈静化し、健全な社会を取り戻すことを願いますとともに、皆様方にとりましても、健やかな1年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から市政に対し、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、昨年10月の市長選挙におきまして、引き続き2期目の市政のかじ取りを担わせていただくこととなりました。年頭に当たり改めてその職責の重さを痛感するとともに、皆さまの声に真摯に耳を傾け、粉骨砕身、努力する覚悟を新たにしているところでございます。

さて、昨年は、コロナ禍における感染防止対策と社会経済活動の両立の支援、被災からの本格的な復旧に全力で取り組んでまいりました。

本年も引き続き、市民の皆様には、安全・安心をお届けするとともに、みやまの良さを活かした「豊かな自然環境の活用」「整備されてきたインフラの活用」「温かい地域コミュニティとの連携」を3つの柱に、取り組みを進めてまいります。

持続可能な魅力あるまちづくりのため、議会と連携して市政運営に取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症を契機として、人と動物の健康、環境の健全性を一体的に守る「ワンヘルス」の考え方が世界的に重要視されるようになって

います。

昨年11月に開催されました、福岡県「One Health」国際フォーラムにおいて、本市も参加する機会をいただきました。このフォーラムは、「ワンヘルス」を福岡県から世界へ発信しようとして、昨年からは福岡県が開催されているもので、その中で服部知事は「福岡をワンヘルスの世界的な先進地として押し上げていきたい」と挨拶されました。

ワンヘルスは、国連が掲げるSDGsの17のゴールの多くにも関係しており、福岡県は、ワンヘルスの世界的な先進地となることを目指し、国内初のワンヘルス実践拠点「ワンヘルスセンター」を本市の保健医療経営大学敷地に整備することを決定しています。

日本はもとより、世界におけるワンヘルスの推進に貢献する施設が本市に整備されることは千載一遇のチャンスであり、未来ある子どもたちが最前線でワンヘルスを学び、実感することができると環境づくりを進め、「将来にわたり子や孫が住み続けたい」と思うまち「ワンヘルスのまち・みやま」をアピールしてまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き1年となりますよう、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。